

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ナノデス アクキュライズⅡ	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.460	△RG 0.060	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：アクキュライズⅡ

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

番

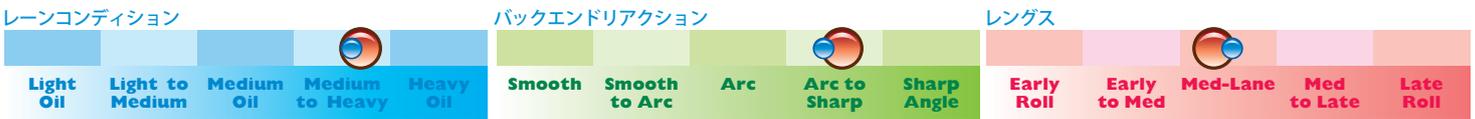
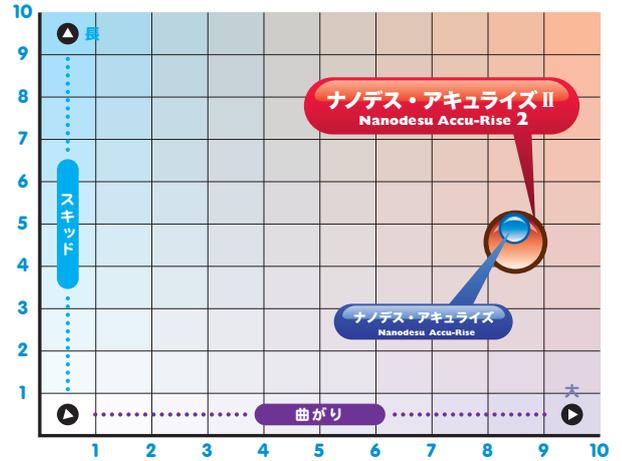
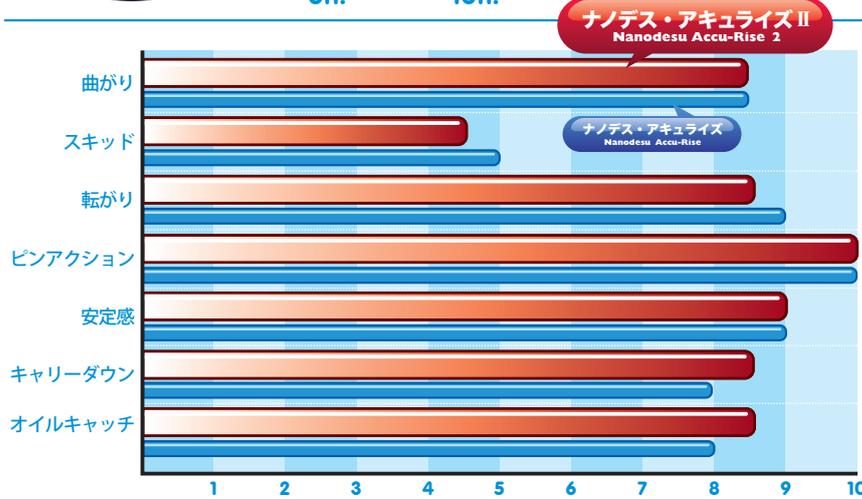
比較対照ボール：アクキュライズ

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

番



ボールの評価

ナノデスブランドの全く新しい発想と製法はNanodesu Acc-Line Tour Premiumから取り入れられ、ACCU-RISE、ACCU-ROADへと受け継がれています。その結果Tour Premium、Accu-Rise、Accu-Roadは予想を遥かに超えるオーダーとなり、今尚生産を続け間に合わない状態です。”一人でも多くの方にナノデスを使用して頂く”。私達ABSボール開発チームはこれと多くの皆様に愛されるナノデスを作り続けます。

今回のACCU-RISE2はTour Premiumで採用したNano-Thane2.0(Level2)からLevel3へとバージョンアップさせたカバーストックを搭載し、大きなネジれが特徴のVGI Max Coreを採用しています。カバーストックをLevel2からLevel3にあげたことでボールリアクションはかなり変わります。Tour Premiumよりもややオイルに強く、しかも曲り終わらない、ヒッティングパワーを強く。その答えをACCU-RISE2に求めました。

Tour Premiumと比較投球してみると、カバーをLevel2からLevel3に引き上げられたことでオイルに対してのキャッチが強くなる感じは、スキッドからMid LaneのグリップがTour Premiumよりもやや早めに感じます。

しかもModified VVI core With Magnet Coreがそこからの強さを十二分に発揮しており、Midからのキャッチを合図と言わんばかりに一気にネジれる曲りを感じます。私達の一番の着目はNano-Thane3.0とコアとのマッチングでした。

今まで発売されたコアを数多くテストし、Nano-Thane3.0のスキッド力やキャッチ力をどのように曲りに反映させられるかでした。またナノデスが最大の武器とする”止まる””ネジれる”に強さを反させること。止まってもネジれ終わらずに最後まで”ネジれきる”ことで失速感なくピンヒットでの強さを感じられるでしょう。

特記事項

対オイル性能の強化と摩擦係数が4%アップ(当社比)しました。
コアには1枚ディスク型の形状が特徴で、転がり感も良くバックエンドでは安定感のある動きでスコアメイクに貢献いたします。